

NO. 409
平成 10 年(1998)
11/1(日)



小笠原 OGASAWARA

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(10/1)	
2388人	
父島	母島
人口	1950人
世帯	1093
短期滞在者	119人
21人	

9月気象状況(父島)	
最高気温	30.4°C
最低気温	23.4°C
平均気温	27.4°C
平均湿度	86%
月降水量	28.0 mm
父島	
100/100	
母島	
100/100	

ホームページアドレス

<http://www.islands-net.Metro.tokyo.jp/ogasawara/>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 鳥 ハハジマメグロ

木 タコノキ 魚 アオムロ

防災訓練を終えて

去る九月二十八日(月)晴天に恵まれた中、避難訓練を中心とした各訓練を実施いたしました。

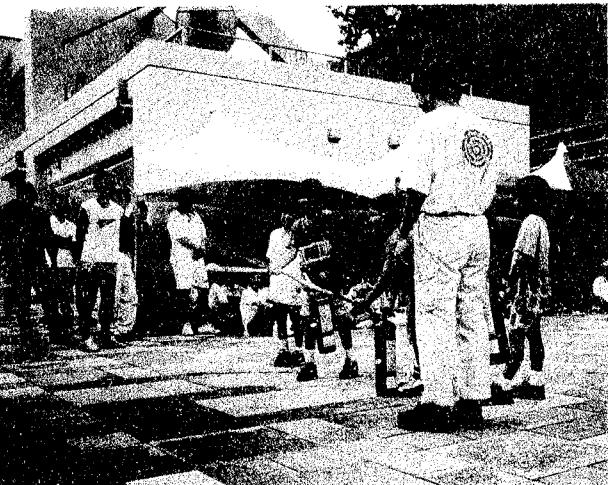
父島におきましては、避難訓練終了後に小学校グラウンドにて消防団の指導による放水訓練、搬送訓練、ボランティアによる炊出し訓練を行ない、母島におきましては、避難訓練終了後、小笠原村消防団母島分団長に海水の怖さについての話をしてもらつたり、訓練用消火器を使っての消火訓練を行ないました。

今年度の訓練を終了して、参加者からのご意見や反省を踏まえ来年度につなげていきました。訓練実施に際し協力頂きました関係機関、ボランティアの方々、大変ありがとうございました。



小笠原村

子供たちによる消火訓練(母島)



不動産登記、商業・法人登記に関する相談について

東京法務局による、不動産登記及び商業・法人登記に関する種々の問題についての行政相談を左記のとおり実施します。

不動産などの登記について相談がありまし

たら、この機会に是非ご利用ください。

◎日時

十一月十六日(月)

九時～十七時まで(昼休みを除く)

◎場所

村役場第二庁舎会議室

問合せ先
総務課税務係

ポンコツ車の島外搬出について

車では、其勝丸によるポンコツ車(自動車等)の搬出を奇数月に実施しております。
実施日はまだ未定ですが、月の前半(十日前後)を予定しています。決定次第ポスターで防災無線でお知らせします。

条例で言う、自動車等とは、次のとおりです。

- ・原動機付自転車
- ・廃車となつた
- ・自動車
- ・バイク

煙や個人の庭に置いてあるポンコツ車も、最後は必ず島外搬出して下さい。

ポンコツ車を出す方は、必ずガソリンやオイルを抜いて持ち込んで下さい。車両にガソリン・オイルを入れたまま出すと、船倉内で引火・爆発する恐れがあります。

積み込み時にメーターが残量を示している車両は、その場で抜いていただきますので、また、車内にゴミを残したまま出さないようお願いします。

ご注意下さい。

問合せ先
産業観光課産業観光係

母島支所庶務係

二二二二一四
二二二二一四

J A 小笠原島母島支店

金融及び郵便局窓口
取扱時間の変更について

十一月四日(水)より
平日 八時三十分～十二時

十三時～十五時

に変更させて頂きます。

なお、チルド便の取り扱い時間は従来どおり八時から八時三十分です。

皆様のご理解と協力をお願いします。

一時宿泊所入居者募集

◎募集戸数
一戸

◎申込資格
次のすべての条件をみたしていることが必要です。

①申込み期間の初日現在、小笠原村の住民になつて二年以上経過していること。

②村に永住を希望していること。

③村に対する債務のないこと。（納期限を過ぎたもの）

④住宅に困窮していること。
(現在アパート等自ら居住するための住宅を借り受けている方、及び社員寮等に入居している方は申込みできません)

（現在アパート等自ら居住するための住宅を借り受けている方、及び社員寮等に入居している方は申込みできません）

母島教職員住宅計画説明会

村では母島の教育環境整備の一環として、静沢地区に教職員住宅を建設する計画を立てています。左記のとおり説明会を開催致します

二二三一一一

十一月二十六日(木)
十五時三十分～十六時三十分

母島
十一月二十七日(金)
十九時～二十時 村役場第一庁舎会議室

母島診療所

すので皆様のご参加をお待ちしております。

◎日時
十一月十四日(土)十九時～二十一時

◎場所
母島支所大広間

◎主な計画概要
・総戸数 十八戸(一階建て)

1LDK(十六) 2LDK(四)

問合せ先
教育委員会

二一三二一七

乳幼児巡回健診・育児講演会について

子供の発達を専門とする小児科の先生が来島し、乳幼児巡回健診を次の日程で実施します。

◎来島する先生方

都立北療育医療センター

小児科医長 落合 幸勝 先生

心理相談員 改田 幹夫 先生

父島 十一月二十三日(祝)

（二十五日水）

母島 二十六日(木)

（二十七日(金)

（他の住宅を確保できるまでの間の一時的な使用）

◎入居料
六千円／月

◎入居者の決定
入居申込者が多数の場合は、公開抽選により入居者を決定します。

申込み・問合せ先
総務課総務係

問合せ先
村民課住民係

二一三二一三

小笠原いま・昔(十七)

思い出草(序章)

焼け付くような暑いある日、『小笠原いま・昔』の原稿を依頼されました。

私は父島で生を受けましたが、小学校時代を母島で過ごしています。子供の目で見た父・母両島の風景や、生活状態等、その中から、当時の様子を感じていただきたいと思い、『思い出草』として書こうことにしました。

それにしましても、幼い頃の記憶は淡く、しかも、乳児期は白紙です。生活のつれづれに、両親や知人から聞かされた話、また手元にある数枚の写真をつて、書き進めていきたいと思います。

私は昭和の初期に、父島の常林署官舎で産声を上げました。官舎は、小学校に三戸あります。西端が我が家でした。

ガジュマルの生垣(兼、防風林)に囲まれ、玄関前には二メートル余りのブルグマンシャ(キダチチヨウセンアサガオ)が一本あつて、時折かわいらしく花を咲かせていました。官舎の裏は大村海岸で、ハスノハギリやモモタマナ、タマナの木の防風林が海岸線に沿って東西に走り、緑したたる木陰を作っていました。大村海岸といえば防風林、と言つても過言ではないほど、見事なものでした。

現在は、その面影すら残つていません。聞くところによりますと、前の大戦中、「敵が上陸してきた時、見えなくて邪魔になる」と言つことで、伐採してしまったということですが、本当なのかは、残念ですがわかりません。

後日談になりますが、Aさんが私の小さい頃の話を時々するので不思議に思い、母に聞いてみました。

母の話――Aさんのお母さんはね、家政婦さんみたいな仕事をしていたので、おまえを出産した時に、お手伝いをしていたんだよ。物静かな、よく働く人で、とてもいい人だつた。お願ひする喜ばれたんだよ。

Aさんが、レコードを聞かせてくれるので、それが楽しみですね。童謡、クラシック、軽音楽等いろいろあって、今日は何を聞かせてもらえるのかな、とお手伝いしてくれるの、みんなに喜ばれたんだよ。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

ラジオも、まして蓄音機も数少ない昭和初などとも言つていました。

(森田 嘉子)

七島学生寮入寮者募集

平成十一年度の七島学生寮入寮者を募集します。

入寮希望の方は、左記までお申込み下さい。

募集人員 二〇名(島しょ九町村合計)

所在地 世田谷区代田六一十一七

入寮対象者 各種学校(予備校を含む)等に入学見込みの者

大学・高等専門学校・高校・専修学校・

各島毎に割当人数を調整のうえ決定します。

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

希望者が募集人員を超えた場合には、

申込み期限
十一月三十日(月)まで

申込み・問い合わせ先
総務課総務係

二一三二一一

急患搬送感謝状贈呈式

小笠原村において救急患者が発生した場合、海上自衛隊機等で内地病院に搬送・収容しています。

昭和五十年五月から始まつた海上自衛隊による急患搬送は、今年六月で延回数が四百回に達しました。

去る、十月十三日、小笠原村父島での生地

訓練のため、海上自衛隊第三十一航空群司令・第七十一航空隊司令・硫黄島航空基地隊

司令・岩国航空基地隊司令・第七十一航空隊隊員の方々が来島され、村では急患搬送四百回にあたり、感謝の意を表すため、感謝状を贈りました。

贈呈式は、村役場において行われ、海上自衛隊第三十一航空群司令・第七十一航空隊司令・硫黄島航空基地隊司令、父島基地分遣隊長に対し、感謝状を贈呈いたしました。

日頃急患搬送に携われている関係者各位にお礼を申し上げるとともに今後ともご支援ご協力を願い申し上げます。

村民課住民係

二一三一三

アイランダー1998へ出展

村では、十一月二十一日(土)、二十二日(日)

(日)に池袋サンシャインシティで開催される「アイランダー1998」に参加いたしました。

このイベントは都市部に住んでいる人と離島に住んでいる人との交流を目的としています。全国から約百島がサンシャインシティに集合し、観光情報、定住促進、物産のPRなど、都心に住んでいる方々に情報提供を行う予定です。

◎日時

十一月二十一日(土)、二十二日(日)

◎場所
サンシャインシティ
ワールドインポートマート

四階A2・A3 ホール

問合せ先
産業観光課

二一三一四

第十七回父母交流 スポーツ大会結果報告

母島 優勝旗を守る!

去る、九月二十六日(土)・二十七日(日)母島において父母交流スポーツ大会が開催され、父島・母島両選手団が日々の練習の成果を發揮し、小笠原諸島返還三十周年記念大会にふさわしい熱戦が、各競技で繰り広げられました。

各競技熱戦の結果を報告します。

◎ゲートボール(対抗戦)

優勝 父島 グロス 509

◎サッカー(公開競技)

優勝 父島 2-1 母島

◎テニス(シングルス二試合)

ダブルス七試合 一試合六ゲーム制

優勝 母島 五勝

(混合)勝 男單一勝 男複二勝

二位 父島 四勝

(男單一勝 女複一勝 男複一勝)

二位 父島 一勝

◎バドミントン

優勝 母島 三勝

二位 母島 三勝

◎卓球(シングルス六試合・ダブルス三試合)

優勝 父島 三勝

(シングルス五勝・ダブルス二勝)

二位 母島 三勝

(シングルス一勝・ダブルス一勝)

◎バスケットボール(二十分ハーフ)

優勝 父島 75-37 母島

シニア 父島 12-7 母島
ヤング 母島 16-5 父島

◎バレー(三セットマッチ)
(男子) 優勝 母島 2-1 父島

(女子) 優勝 父島 2-1 母島

小笠原警察署

われたものです。
参加者からは「とても楽しかった」「来年も是非、参加したい」と、うれしい声があがつていました。

心ない人が小笠原の海を汚しています

去る、十月十二日(月)未明、母島のし尿処理場に『大量の食用油』が流入しました。

このように大量の油が流入すると、し尿処理場は正常に機能しなくなり、処理しきれないまま放流する結果になり、小笠原のきれいな海を汚すことになります。

また、し尿処理場の正常な機能が戻るまでには、数週間かかります。

小笠原の海を守る為にも油は絶対に流さないで下さい。

理場は正常に機能しなくなり、処理しきれないまま放流する結果になり、小笠原のきれいな海を汚すことになります。

また、し尿処理場の正常な機能が戻るまでには、数週間かかります。

小笠原の海を守る為にも油は絶対に流さないで下さい。

父島婦人会より「案内

母島支所

さわやかな秋の一日を婦人会と一緒に過ごしてみませんか?

八ツ瀬川の水辺でバーベキュー・チキン及び

小港(ブタ海岸までのハイキングコース)を計画しております。皆さんぶるつて、参加ください。

さわやかな秋の一日を婦人会と一緒に過ごしてみませんか?

十一月二十九日(日) 十時~十四時

◎日時

十一月二十九日(日) 十時~十四時

◎定員
二十人(婦人対象)

◎申込期間

十一月二十四日(火)まで

問合せ先及び申込み先

菊池歌(一・二〇八三)
長谷部二二四九七

第四十三回

東京観光写真コンテストの作品募集

東京の美しい自然、近代的な都市景観、風俗、歴史的な名所・旧跡、そして懐かしい街角の風景など、東京の多彩な魅力を語りかかる写真を募集します。

◎募集部門

- ・一般的な部
- ・東京都全域から、自然や街並みなどの風景、都市景観、風俗、歴史、史跡や文化財、郷土芸能などを自由に取材した観光写真。
- ・テーマの部「東京の魅力」

母島巡回労働相談のお知らせ

小笠原総合事務所では、毎月「母島」において、担当職員による労働相談を実施しております。十一月の相談日時は次のとおりです。
受けておりますので、小笠原総合事務所までお問合せください。

◎実施日時

十一月九日(月)
十七時～十八時まで

◎実施場所

母島村民会館 二階和室

東京観光写真コンテストの作品募集

作品募集

◎相談内容

労働条件(賃金・労働時間・安全衛生等)

労災保険(加入・労災給付等)

求人求職(求人求職申込み)

雇用保険(加入・失業給付等)

問合せ先

小笠原総合事務所業務課

二一二〇一

二見港工事のお知らせ

九年度に引き続き、二見港船客待合所の第二期工事が始まりました。十年度は、旧船客待合所を取り壊し、皆様から強い要望がありました。送迎デッキ、コンテナ置場などを作ります。

また、新しい船客待合所の外構(緑地・駐車場)工事、ははじま丸岸壁の延伸工事が始まります。

工事期間中は、一部駐車場の使用が困難になります。車の利用についてはなるべく相乗りなどで、限られたスペースの有効利用をお願い致します。

◎二期工事

・工期

平成十一年一月二十八日まで

◎外構工事

・工期

平成十一年三月十日まで

問合せ先

支庁港湾課工事第一係

二一二一一一

東京都島しょを対象とした電話による無料法律相談

小笠原総合事務所では、毎月「母島」において、担当職員による労働相談を実施しております。十一月の相談日時は次のとおりです。

◎相談内容

家庭に関するもの
離婚・財産分与・認知・養育費・相続等

不動産に関するもの
借地・借家・不動産売買

損害賠償に関するもの
交通事故・医療事故・労災等

・その他

問合せ先

岡田憲道

問合せ先(あらかじめ、お電話ください)
二一二〇〇五(永合)

原付免許試験のお知らせ

貸金・売買代金・給与支払
クレジットサラ金等

◎実施日時

十一月十五日(日)

八時三十分～九時まで受付

十時～十二時／十三時～十六時

フリー・ダイヤル

◎場所

小笠原警察署 二階講堂

◎必要な物

・住民票(本籍記載のもの)
・写真一枚(3.0cm×4.4cm無背景)

・黒色ボールペン
内訳

・受験料 千六百円
免許交付料 三千九百円
実技講習料

・受験料 千八百円
免許交付料 三千九百円
実技講習料

「油彩」おためし会のお知らせ

油絵サークル「アトリエ会」では、油絵の楽しさを多くの方に知つていただく為に、おためし会を開催します。初めての方でも、親切・丁寧に指導します。

大勢の方の参加をお待ちしております。

十一月十日(火) 十七日(火) 二十四日(火)

十九時～二十一時

十二月一日(火)

村民会館二階

八百五十円(ギャンバス代金)

◎持ち物 エプロン・ボロ布

◎講師 岡田憲道

小笠原サマーフェスティバル'98

収支決算書

小笠原サマーフェスティバル'98実行委員会

《収入の部》

(単位:円)

科 目	当初予算額	決 算 額	増 減	備 考
補 助 金	4,000,000	4,000,000	0	小笠原村
協 賛 金	50,000	50,000	0	小笠原村商工会青年部
花火広告料及び寄付金	2,200,000	2,256,000	56,000	
雑 収 入	5,000	4,524	-476	預金利息他
合 計	6,255,000	6,310,524	55,524	

《支出の部》

科 目	当初予算額	決 算 額	増 減	備 考
シマアジの放流	0	0	0	小笠原村予算で実施
子ガメの放流	0	0	0	小笠原村予算で実施
小笠原JAMMIN	100,000	102,847	2,847	諸経費等
盆踊り	1,570,000	1,834,659	264,659	やぐら設営等
大花火大会	3,500,000	3,537,196	37,196	花火代、煙火師謝礼金、旅費等
夜店	100,000	101,102	1,102	準備費、消耗品、電線・ソケット等
ピーチバレー	100,000	191,197	91,197	景品等
広告宣伝費	400,000	343,100	-56,900	Tシャツ、ポスター製作費、謝礼品等
事務費	30,000	58,504	28,504	消耗品等
行事保険加入費	100,000	87,550	-12,450	
マーカス展	40,000	54,369	14,369	準備費
予備費	315,000	0	-315,000	
合 計	6,255,000	6,310,524	-55,524	

上記、小笠原サマーフェスティバル'98の収支決算を監査した結果、適正であると認めます。

平成10年10月27日

小笠原サマーフェスティバル'98実行委員会

委員長 森田 康弘 殿

監査委員 永合 勉

監査委員 森分 邦行

ふれあいINクルージング

開催のお知らせ

問合せ先
(財)東京都島しょ振興公社

○三・五四七一・六五四六

(財)東京都島しょ振興公社では、平成六年度から実施しております「ふれあいINクルージング」を、今年度も次のとおり開催いたします。
参加希望の方は、次の申込方法のとおりお申し込みください。

◎目的

伊豆諸島・小笠原諸島在住の男性と、島内外の女性との出会いの場を設け、島しょ地域の後継者の育成を図る。

◎日時

十一月二十二日(日)
十六時三十分～二十一時

◎場所
ヴァンデアン(東京湾クルーズ船)
竹芝桟橋発着

◎募集人員
八十人(男女各四十人)

◎資格
男性・島在住の概ね二十五歳から四十歳までの独身の方
女性・島内外在住の概ね二十五歳から四十歳までの独身の方

◎参加費用

無料ただし、現地までの交通費等は、
参加者各位の負担となります。)

◎申込方法

所定の申込み用紙で東京都島しょ振興公社へお申し込みください。
(申込み用紙は、村役場総務課及び母島支所、東京都島しょ振興公社でお渡しします。)

◎参加決定
参加者決定後、直ちに本人へ連絡します。申込み者多数の場合は、各島の申込み数を考慮の上、調整させて頂きます。

十一月十五日(日)締め切り

史・自然資料を収集しております。詳しい情報をお持ちの方は、ぜひご一報ください。

※アメリカの歴史を変えた五十人
常盤 新平・監修
※他に海外・国内旅行のガイドも各種多数あります。NDC2の本も充実してきました。是非ご利用ください。

小笠原高等学校図書館開放

二・二三四六

父島村民会館図書室より

小笠原も 秋

今年の読書週間は
《いつも、ずっと…読書週間》

◎図書室ボランティア募集中

図書室に出す本のラベル貼り、スタンプ押しなどの前準備をボランティアの方々に手伝って頂いています。

◎毎週水曜日

十四時開館を一時間遅らせて十五時から十八時までとさせて頂きます。お間違えのないようにご注意ください。

◎十七時から十九時まで

十四時開館を一時間遅らせて十五時から十八時までとさせて頂きます。お間違えのないようにご注意ください。

◎十一月の開放日

四日(水) 十一日(水) 十四日(土)

十八日(水) 二十一日(土) 二十五日(水)
二十八日(土)の七日間です。

※十一月七日(土)は、学校行事の為、休館いたします。

◎図書室で定期購読している雑誌

「AERA」「Hi・wind」「SCREEN」「月刊バスケットボール」「Soccer クリニック」「COPA」「ダヴィンチ」「オレンジペーパー」「ニュートン」「童雪時代」「ナショナルジオグラフィック」「月刊 文藝春秋」「郵便局でいながら本屋さん」

他 新聞は毎日新聞です。

※図書室では、利用者カードを発行しております。始めて来館される方は、正面倒でも運転免許証や村民カード等の身分を証明できる物を持参してください。

また、高校図書室では、小笠原に関する歴

村役場人事異動

採用 十月一日付

村民課付(保母) 岩田みどり

村民課付(助産婦) 佐藤 晶

岩田みどり

村長出張報告

九月二十六日～十月十六日

・硫黄島遺骨収集要望

・NLP訓練硫黄島移転について抗議

(神奈川県庁)

・航空路開設要望

・テレビ負担金予算要望

・急患搬送礼(島しょ町村合同)

・島しょ地域ごみ処理システム検討委員会

・全国漁港大会

編集後記

今月号より、文字を従来よりも『大きく』し、『デザイン』も変更いたしました。

今後も村民の皆様のご意見をお聞きしながら、より良い紙面づくりに心がけてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

神々の指紋「創世の守護神」

グラハム・ハンコック

「パパラギ」はじめて文明を見た

南海の酋長ツイアビの演説集

岡崎 照男・訳

総務課総務係



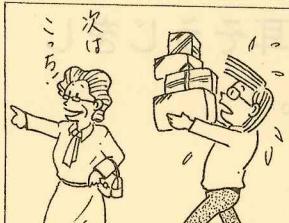
けんこう通信

第4号

村役場村民課
2-3113

保健婦 堀越

いきいき
健康ファミリー



寝る場所と食事をとる場所の区別がつかない生活パターンは、できるだけ避けましょう。一日中ねまきを着たままでいたり、寝床で食事をとったりすることが習慣になってしまふと、生活にメリハリがなくなり、自立への気持ちが低下してしまいます。

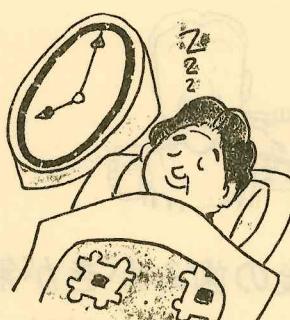
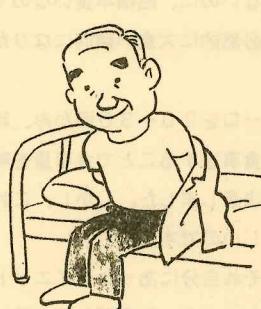
目を覚まして鳥の声に耳を傾けたり、天気のよい日は散歩をして外の空気をすってみましょう。自然を感じることで毎日の生活がより充実したものになっていくと思います。

朝起きてまずは着替えて 身だしなみ 寝・食わけて生活にメリハリ

生活のリズムは朝のさわやかなスタートから

起きたら、まず着替えましょう。

排便、排尿の習慣づけを
しましょう。



食事は規則正しく、できるだけ食卓でとりましょう。

起床、就寝時間を決めて実行に移しましょう。

身だしなみに気を配りましょう

ひげそり



ひげそりは毎日行いましょう。電気カミソリが便利です。

爪切り



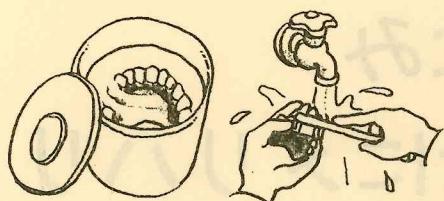
週に一度は爪を切りましょう。入浴後は爪がやわらかくなっているので切りやすいでしょう。

耳の手入れ



耳あかが原因で難聴になることもあるので、こまめに耳そうじをしましょう。

入れ歯の手入れ



歯ブラシを使って流水で洗い、洗浄液に浸して汚れをとりましょう。

お化粧



外出しないときにもお化粧をしましょう。気持ちも明るくなります。

歯みがき



毎食後の歯みがきが無理なら、うがいだけで行いましょう。

イルカの伝言板



小笠原に来て体重が少し（？）増えてしました。このままではいけないとダイエット宣言をまわりにしたもの、ついつい甘い誘惑に負けてしまいます。それに加え、幼少期時代に、人より早く食べないと食事にありつけなかったという訳でもないので、結構早食いなのです。早食いは必然的に大食い傾向になります。

そこで一口を20～30回かみ、時間をかけて食事をすることで食事量を制限しようと決意しました。しかし、これが案外と難しいのですが・・・。

人それぞれ自分にあったダイエット方法があるものです。無理がなく気長にできるものを見つけていきましょう。”継続は力なり”です。

第21回 成人病ドック

“小笠原 健康な村づくり”

循環器、消化器

婦人科(子宮がん、乳がん)

健康診断

呼吸器(肺がん、住民結核検診)

主催：小笠原村・財団法人東京顕微鏡院

協力：島しょ保健所小笠原出張所

たしかめていますか？あなたの健康

第21回成人病ドックを下記の日程で実施します。この機会に、自覚症状の有無にかかわらず、年に一回の健康チェックを行いましょう。

対象となる方

循環器、消化器系検診 →原則として30才以上の村民

婦人科検診(子宮がん・乳がん) → //

呼吸器検診(肺がん) →原則として40才以上の村民

〃 (住民結核検診) →職場などで胸部レントゲン検査を受ける機会のない人

費用

いずれも無料

日程

	場所	母 島				父 島								
		12月 5日 〔土曜日〕		12月 6日 〔日曜日〕		12月 8日 〔火曜日〕		12月 9日 〔水曜日〕		12月 10日 〔木曜日〕		12月 12日 〔土曜日〕		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
循環器	母)診療所 父)村民会館	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
						○		○		○		○		
消化器	父)村民会館	○	○	○						○		○		
呼吸器 肺がん	母)診療所 父)保健所					○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○										
結核		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
婦人科 子宮がん						○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○										
乳がん		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		

※ 午前の受付時間は8:00～11:00、午後の受付時間は13:00～15:00です。

申し込み

健診当日の混雑を緩和するため、必ず事前に申し込みをお願いします。

(混雑時は予約した方を優先にさせていただきます。)

なお、申し込みは11月27日から、下記にて窓口または電話で受け付けます。

【母島】 母島支所庶務係 ☎ 3-2111

【父島】 村民課住民係 ☎ 2-3113

ただし肺がん・結核検診・婦人科検診は事前申し込みの必要がありません。直接ご来場下さい。